

# 会報 ふれあい

平成26年8月1日

第175号

発行 せきがやふれあいの会

※電話相談・简单修理は、月曜～土曜(午前)自治会館にお電話下さい(TEL784-4447)。主に高齢者向けです。  
※ふれあいの会の催しに、車椅子で参加される方のお手伝いをいたします。事前に自治会館にお電話下さい。

## ＜雨樋の修理について＞

## 简单修理事例

雪や風雨あるいは老朽化によって雨樋の水が適切に流れ落ちなくなることがありますが、放置していると家屋を傷める事にもなります。

症状は(1)接続部分の外れ

(2)部品のひび割れや穴あきなどの破損

(3)樋の変形による水漏れ などがります。

(1)については接続部分を本来の位置に戻し、

可能な場合には固定用の金具(図のたてどい金具)などを設置します。

(2)についてはその部品を交換します。

(3)については樋自体に力がかかって(例えば雪の重みによる)

変形してしまっている場合は樋そのものを取り外して交換する必要があります。

破損部品の交換などで簡単にできるものもありますが、樋そのものの交換になる場合や破損箇所が高いところの場合など、ほとんどの場合は専門業者さんに依頼することになります。

軒どい(図参照)は完全に水平ではなく、水がスムーズに流れるよう勾配を付けてあることに注意が必要です。接着剤は雨樋専用のものを使用しましょう。(坂口)



## 第39回「ふれあいティータイム」 懐かしの映画上映会「バルカン超特急」

今回は、ヒッチコック作品「バルカン超特急(1938年・日本公開1976年11月)」を上映します。

雪国観光からロンドンに帰る列車内で起きる謎の事件に巻き込まれるヒロインを描いたサスペンス・ドラマ。エンディングで、ヴィクトリア駅で黒いコートをもとって煙草をふかしながら通り過ぎるシーンにはヒッチコック本人が演技している。列車を舞台にしたサスペンス・ドラマの原点となった作品。  
主演：マーガレット・ロックウッド、マイケル・レッドグレーヴ、ポール・ルーカス、グーギー・ヴィザース 他 (イギリス映画 97分)

日時：8月22日(金) 13:30～15:30

場所：自治会館1F会議室 会費：無料 申し込み不要。

※当日自由にお越しください。(問い合わせ：山本)



## 納涼大会を楽しもう

★生ビールあります!

★ちびっ子集まれ! 6時25分～参加賞あります。沢山来てね!  
(未就学児対象)



## 同郷の集い

今回は(7月2日)ドイツをゆかりの地とする方がお集まりになりました。

若い時にドイツに長期に滞在なさ

った方、ドイツにお嬢さんが嫁いだ方、ドイツ人とプロジェクトで仕事をした経験を持つ人など9人が集まりました。Googleの地図を使い(右図参照)、ゆかりの街の様子を見ながら、ドイツはやっぱりキレイと話に花が咲き、楽しい一時を過ごしました。特に、若い時に家族でドイツに渡り、最も充実した時代をドイツで送ることになった方のお話が印象的でした。



日本人が誰もいない環境の70年代、80年代に現地拠点を作り、活躍なさった方、90年代に天皇陛下を迎えた日本週間に居合わせた方と色々な方のお話を聞き、この国の繁栄の歴史を見たように思いました。(野呂)



ちびっ子の皆さんお元気ですか?暑い夏夏がやってきました。暑さに負けず、この夏を乗り越えましょう。納涼大会(8月16日)の「ちびっ子集まれ!」には是非、お父さんやお母さんと一緒に沢山のお友達が参加されることを願っております。この居住地以外にお住まいのご親戚で、里帰りされているちびっ子の皆さんも大歓迎です。スタッフ一同、お待ちしております。(深見) 日時:8月22日(金)10:00～11:30 場所:自治会館1階(TEL784-4447)



## 思い出の地

### 我が故郷 岸和田市

「お国はどちらですか」と聞かれ「大阪の岸和田です」と答えたら「ああ、あのだんじりの」とかひどいのは「けんか祭りの」とかの反応をほとんどの方からいただく。

こちらが「摂津河内和泉3ヶ国で唯一の城下町です」とか「楠木正成の武将に和田義家という人がおり大阪湾に面した岸に勢力を張り、岸の和田氏と言われたのが市名の由来です」と故郷の格調の高さを力説しても退屈そうに聞き流され、「ところで、祭りはいつですか」と話を元に戻されてしまう。

やむをえません、だんじりに関する思い出を思いつづまに書きます。だんじり祭りは城内にあった神社の夏祭りのイベントとして1700年ごろに始まったと言われている。町単位で一台のだんじりを持つが、これは旧市内と言われている町だけで家内の育った新市街は持たない町が多い(旧市内育ちの我々から見れば田舎)。だんじりを持っている町民は、ただそれだけで誇らしく、持たざる町の人たちは旧市内を歩くとときはなにながうつむき加減であった。



高2、だんじり引退。右から2番目

私自身は高2のときまで我が町宮本町のだんじりを引っ張った。宮本町は神社氏子の筆頭で、だんじりごと神社に乗り入れ、お礼をいただく行事(宮入という)の順番は常に一番だった。他の町の順番は年ごとのくじ引き、こういうことも誇りだった。他の町の者は「エライのは宮入の順番とちゃう。やりまわし(走りながら街角を曲がること)のうまさや」と相対的なことで対抗してきたが、歯牙にもかけなかった。

高2(16歳)は少年団の年長組に過ぎず、もう少し頑張っておれば青年団、若年寄り、世話人と出世し、町の子供達や婦人がたの憧れを多く集めたはずだったのに。

しかし何といても、一番人気で尊敬を集めるのは屋根で踊る人(大工方といって大工さん、とび職の人たちの独占場)でこれは別格で我々がおよぶべくもない。いまでも町の英雄なのでしょう。町の同級生にはだんじりに長くかかわった人も多いが、皆もう第一線から退いた。一昨年、小学校の同窓会で聞いた話では「今は引手の調達に走り回っている、岸和田市内だけでなく近隣市にも声がけている」とのこと。少子高齢化はここにも表れている。

小さなころはだんじり一色だった。祭りのない冬でも家や学校の机で太鼓ばやしの練習をした。ミカン箱の底に滑車をつけ引っ張って遊んだ。だんじり小屋を覗きに行き我が町のだんじりが無事かを確認した。本当に懐かしい。今でもニュースなどで見ると自然とこみあげてきて涙目になる。

町内会費は、だんじりの保守(すべて木造木彫りでよく痛む)や祭りのふるまい・引手の子供たちには梨やアイスキャンデーやおにぎり、青年団には酒、ふんだんに...などでほとんど使い切り、災害への備えなどはやっていないのだろう。今度同級生に会ったら聞いてみよう。 鈴木



## 歩く会第98回

### 赤城山の大沼・小沼の紅葉



赤城山は日本百名山として知られていますが、一つの山の名前ではなく幾つかの峰のあつまりです。その間に大沼、小沼、覚満淵などが点在します。ツツジやカエデやミズナラの紅葉と水面の対比が美しく、すがすがしい秋の空のもと、鮮烈な別世界が広がっています。今回は、小沼までバスで行き、小沼一周後、大沼まで下り坂を歩くコースです。(野呂)

### グルメシティ発のバスハイクです

コース:

関ヶ谷6:20集合6:30出発→赤城I C→赤城山小沼・小沼一周・昼食・覚満淵・大沼→赤城神社→富士見温泉・見晴らしの湯ふれあい館→赤城I C→関ヶ谷

帰着は午後9時頃を予定していますが、道路事情により遅くなる場合があります。

※コースに関するコメント:歩行時間約3時間(食事含む) ほぼ下り道です。

一部歩きにくい箇所がありますので、底のしっかりした靴をご用意下さい。

※富士見温泉・見晴らしの湯ふれあい館は、行ってみたい温泉のある道の駅第1位に選ばれています。

1. 日時:10月14日(火)雨天決行(雨天の場合はコースを変更致します。)
2. 募集人員:47名(最少催行人数は35名。申し込み多数の場合は抽選。)
3. 参加費:概算6,000円(バス代、資料代、保険料など)  
※入浴代500円、65歳以上300円(要証明書)は希望者のみ別途  
※国土交通省の指導で2運転手乗車が義務付けられ、バス代が昨年度に比べ値上がりしました。確定額は後日参加者にお知らせします。  
注①:参加費は前払いとなります。お支払い方法については後日お知らせします。  
注②:貸切バス利用のため、参加費支払以降のキャンセルの場合、参加費の返却は致しません。
4. 各人持参:昼食・飲み物・お菓子など・数物・防寒具・雨具(傘以外)、あればストック、入浴用タオルなど。(温泉は65歳以上の方は割引がありますので、年齢を証明できるものをお持ちください)

参加申込みは、下記用紙に氏名・電話番号・ブロック番号を記入し、自治会館のポストに入れて下さい。

参加申込:締切は8月18日(月)

※定員オーバーの場合全員抽選です。グループの方はまとめてお出しく下さい。

今回はメール受付なしです。尚、連絡先は①野呂、②野々山



歩く会第98回(バスハイク 赤城山)に参加します。 申込日 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ ブロック \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_